日本蜜蜂巣箱

日本蜜蜂は西洋蜜蜂と違ってあまり手のかからないのが特徴 西洋蜜蜂は消毒等が必要ですが日本蜜蜂は在来種のため特別な世話も必要ありません。春先の分峰の時に 巣箱を用意して待ち受ければいいのです。とても自然な方法です。ただ巣箱を用意すれば100%入るとも限りません。この辺が難しいところなのでしょう。この原稿が巣箱作りにお役立ち戴ければ有難いです。そして沈黙の春のようなことが2度と起こらない世界を夢に見てワンアース・ワンラブプロジェクトを進めていきたいと思います。 http://shalomusui.blog90.fc2.com/blog-entry-468.html 臼井健二

連絡先 シャロム TEL&FAX 0263-83-3838 http://www.ultraman.gr.jp/~shalom/ 改善点などが有れば連絡ください。





杉の野地板2枚とガラ板1枚で作ることができます。

材料費は1000円位でしょうか。日本蜜蜂の巣箱は数種類あります。今回は重箱式巣箱を作りました。 重箱式巣箱は、採蜜の時比較的蜜蜂を傷つけずに行うことが出来、また採蜜も楽にできます。

杉板は20ミリ以上あると断熱の点で良いようですが 材の関係で建築材の野地板とガラ板を使用しました。 厚みは12ミリですので2枚重ねで使うのも1方法です。ヒカル@栃木(ちび供)さんのサイト

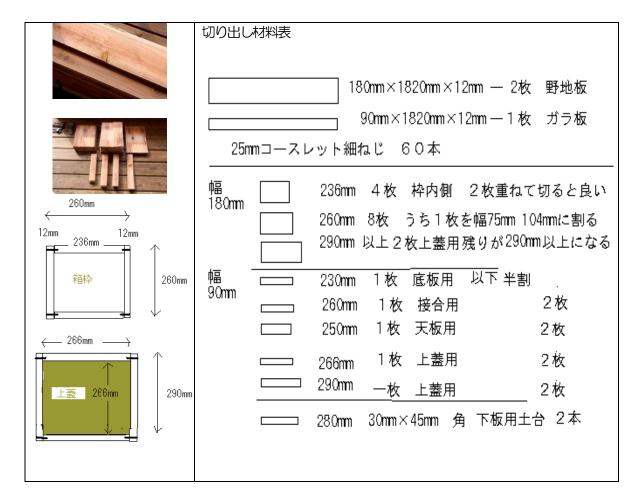
http://whiteapples.ath.cx/index.html を参考に作りました。

材料費

野地板 一坪 2300円 1枚 230円×2→460円

ガラ板 一坪 2300円 1枚 120円 580円 30×45mm 角の材を 260mm 2本 80円

ビス 1箱 550円 1本 1円 60本 60円 計 約1000円



●工具類 スライド用丸のこ ほとんどの加工切断はこれでできます。 曲尺 鉛筆 スクリュウドライバー 金槌 くぎ 18mm コースレット木ねじ 25ミリ







①スライス盤で材料を切ります。

巾 180mm 板を、236mm 4 枚、260mm 8 枚、290mm 2 枚にカットします。そのうちの、260mm に切った 2 枚を天板用に、巾 75mm と下板用に 104mm にカットします。巾 90mm 板を、230mm 1 枚、260mm 1 枚、260mm 1 枚、266つm 290mm 1 枚 にカットし縦に半割にします。

30×45mm 角の材を280mm2本にカットします。





②巾 180mm 板の、236mm、260mm を 2 枚ずつで箱枠を作ります。 236mm の板が内側になるようにとめます 木目の中心を外側に向ける。

1辺に3本、計12本のネジでとめます。これを2つ作ります。







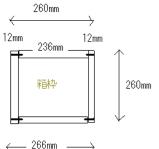
③ジグソーで横幅 100mm、高さ 7mm の巣門を作ります。2段とも作り1つは接合板でふさがれます。

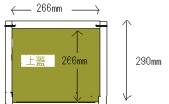






④2 段重ねにし、巾45mm 板 260mm 2 枚で接合部を固定します。板幅が違っていたらかんなで削る









⑤巾 180mm 板 260mm 1枚、260mmを割った板75mm 巾90mm 板 半割 230mm 1枚と、30×45mm 角の材を280mm2本 で底板を作ります。ここに、先ほど作った枠を置くので、鉛筆で線をひいて1mm位あけて230mmを半割にしてビスで止める





⑥巾 180mm 板 260mm を 1 枚、巾 75mm に切った板 1 枚と、巾90mm 板 250mm 半割 2 枚で天板を作ります。



⑦巾 180mm 板 290mm 1枚 幅104mm 290mmと、巾90mm 板 290mm 1枚、266mm 1枚半割で天蓋を作ります。





⑧巣の落下防止の為、十字の棒を取付けます。スライス盤で12ミリくらいの角棒を作り釘で止めます。 天井から10mmくらいあけると蜂蜜採取の時安定します。 上から5センチ針金を通して止めるのも良い



⑨これを組み立てて完成



箱枠 底板 天板 天蓋



天板を置く



底板に箱枠を重ね



天蓋を重ねて完了



2段に重ね



完成した巣箱